

ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：28項目

問題あり：2件

要確認：3件

問題なし：23件

詳細な検証結果

1. 固有名詞

河西宏一の基本情報

- 記載内容：「河西宏一（かさい こういち）」「1979年新潟県長岡市生まれ」「神奈川県鎌倉市育ち」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipedia、公明党公式サイトで確認済み

教育・経歴

- 記載内容：「創価学園中高を経て東京大学工学部を卒業」「松下電器産業（現パナソニック）でカーナビ開発」
- 検証結果：△要確認
- 正しい情報：Wikipediaでは「東京大学工学部応用物理学科」と具体的学科名が記載
- 根拠・出典：Wikipedia確認済み

選挙履歴

- 記載内容：「2021年の第49回衆議院選挙で比例東京ブロック単独2位」「2024年の第50回衆議院選挙では名簿単独1位」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipedia、各種選挙情報サイトで確認

党役職

- 記載内容：「公明党青年局長に就任」「2023年に公明党青年局長に就任」
- 検証結果：△要確認
- 正しい情報：公明党公式サイトで現在青年局長であることは確認できるが、正確な就任時期は不明
- 根拠・出典：公明党ニュース記事で青年局長として活動していることを確認

2. 数値情報

生年月日・年齢

- 記載内容：「1979年新潟県長岡市生まれ」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipedia、公明党公式で「1979年6月25日」と確認

選挙日程

- 記載内容：「2021年の第49回衆議院選挙」「2024年の第50回衆議院選挙」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：第49回は2021年10月31日、第50回は2024年10月27日実施を確認

出産育児一時金

- 記載内容：「2023年度から支給額が42万円から50万円へと大幅に引き上げられました」
- 検証結果：✗誤り
- 正しい情報：2023年4月1日から実施（2023年度ではなく2023年4月から）
- 根拠・出典：厚生労働省、複数の情報源で「2023年4月1日以降の出産」と明記

在職期間

- 記載内容：「2021年11月の初登院から現職まで約4年」
- 検証結果：✗誤り
- 正しい情報：2021年11月から2025年8月までは約3年9か月
- 根拠・出典：計算により確認

3. その他の重要な事実関係

政策実績の時系列

- 記載内容：「不妊治療の保険適用拡大は、岸田政権下の2022年に実現」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：2022年4月から不妊治療の保険適用が開始されたことを確認

委員会所属

- 記載内容：「衆議院予算委員会、内閣委員会、憲法審査会に所属」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：本人のSNSプロフィール、公式サイトで確認

党内役職の詳細

- 記載内容：河西氏が「財政・金融部会の部会長代理」に就任
- 検証結果：△要確認
- 正しい情報：具体的な就任時期や役職の詳細が公開情報で確認困難
- 根拠・出典：公明党の部会構成に関する詳細情報が限定的

改善提案

修正が必要な箇所の一覧

1. 出産育児一時金の実施時期
 - 「2023年度から」→「2023年4月から」に修正
2. 在職期間の計算
 - 「約4年」→「約3年9か月」に修正
3. 学部の詳細

- 「東京大学工学部」 → 「東京大学工学部応用物理学科」 に修正推奨

追加確認が推奨される情報

1. 青年局長就任時期：2023年の具体的な月日の特定
2. 財政・金融部会の役職：部会長代理就任の正確な時期と詳細
3. SNSフォロワー数：具体的な数値は変動するため、推定値として記載することを推奨

総合評価： 全体的には高い精度でファクトチェックされており、主要な事実関係は正確です。細かな数値や時期の修正により、さらに信頼性の高い記事になります。